

## 国際先端テストについて（案）

### 1. 趣旨

我が国の潜在力を最大限発揮できるよう、戦略分野を育成するとともに、投資先としての日本の魅力を最高水準に引き上げることを目指し、個別の規制の必要性・合理性について、国際比較に基づいた検証を行う。

### 2. 検討の視点

戦略分野を育成するとともに、投資先としての日本の魅力を引き上げるため、以下のような視点から検討してはどうか。

- a. 諸外国と比べて一般的な規制かどうか
- b. 諸外国に比べて過重な水準を求めていないか
- c. 諸外国との相互性・互換性のある基準・認証となっているか
- d. 諸外国と比べて手続や費用が簡素・適正なものとなっているか
- e. 規制の目的は、より制限的でない別の方法により達成できないか

### 3. 対象案件

規制改革に当たって、国際比較に基づく最適の政策選択に資する国際先端テストの導入・定着を図るため、その課題と解決策の検討をスピードアップする観点から、本会議の最優先案件及びワーキンググループの検討項目のうちから、上記2の視点に照らして国際比較になじむものとして各省に依頼しているもの（一般用医薬品のインターネット等販売に係る規制）のほか、別添の追加候補案を参考に、ワーキンググループにおいて追加的に数件の案件を選定し、実施することとしてはどうか。

### 4. 検討の進め方

おおむね、以下のような手順を基本としてはどうか。

- ① すでに着手している案件及びワーキンググループで選定した案件については、規制所管省庁に見直しの検討を要請。
- ② 規制を維持する場合には、国際比較に照らしてなお規制を必要とする合理性について、規制改革会議の場で所管省庁から十分な説明を求める。
- ③ その上で、規制改革会議としての見解をとりまとめ、所要の見直しが必要と判断する場合には所管省庁に見直しを要請。

## 国際先端テスト対象の追加候補案

### 【健康・医療】

#### ①一般健康食品の機能性表示の容認

健康食品の機能性表示（人体の構造又は機能を調節する栄養素、または生理学的効果のような衛生学的目的のために有益な影響を与えることの表示）は、保健機能食品（特定保健用食品、栄養機能食品）を除いて、認められていない。

他方、海外では米国など多くの国が機能性表示を可能にする制度を整備し、予防医学に積極的に活用する活動を行っている。

- 理解しやすい健康機能を表示できる制度を作り、エビデンスに基づいた機能性表示を認めてはどうか。
- 特徴ある健康食品や農産物の機能表示・PRが可能となり、各企業の開発インセンティヴが湧くとともに、食品産業の活性化につながる。

### 【エネルギー・環境】

#### ②次世代自動車普及促進に資するインフラ整備のための関連法令の見直し

天然ガス自動車に対する天然ガス充てん設備を併設した給油取扱所（ガソリンスタンド）においては、天然ガスディスペンサーを給油取扱所の給油空地内に設置することができない等の理由により、天然ガス自動車の停車スペースとガソリン自動車の停車スペースを共用化することができない。

他方、ドイツでは、天然ガスディスペンサーとガソリン等給油ディスペンサーを近接して設置し、天然ガス自動車とガソリン自動車の停車スペースの共用化が可能との指摘がある。

- 燃料電池自動車等の次世代自動車の普及も見据え、天然ガス充てんのための停車スペースと給油のための停車スペースを共用化できるようにするべきではないか。
- 天然ガス自動車普及の社会的インフラ整備が進むとともに、新たな供給インフラが必要となる燃料電池自動車等の次世代自動車の開発を促進する。

## 【創業等】

### ③輸出通関申告官署の自由化

輸出入申告は、原則として貨物の保税地域等の所在地を所轄する税関官署に申告することになっている。

他方、米国やEUでは、どこからでも申告が可能。

- 申告先の税関官署を自由化することを検討してはどうか。
- 輸出手続に係るコストを簡素化し、自由度を高めることで、企業の海外進出や貿易活動を促進する。

### ④市外局番（0 A B – J 番号）取得に係る品質要件の見直し

03／06等の市外局番の区別がある『0 A B – J 番号』は、固定電話サービス市場において人気が根強い。一方で、『0 A B – J 番号』を用いてIP電話事業者がサービスを提供する場合には、通話の質に関して一定の品質要件が定められている。

(※品質要件を満たさないIP固定電話には、050番号が割り振られている。)

他方、品質要件は欧米には見られない制度であり、日本では通話に係る品質が高い水準で固定化されているとの指摘がある。

- 品質要件を廃止し、品質も含め消費者の選択に委ねてはどうか。
- 高品質を維持しているにも関わらず市場が縮小している固定電話サービス市場において、消費者ニーズに応じた競争を促進する。

# 国際先端テストの進め方について(案)

